

第 1493 回例会報告

平成29年2月16日(木)晴

会長挨拶

会長 河西達雄

IM について

いよいよIMが 10 日後に迫りました。今さらですが先日入会からほどない会員より「IMってなんですか」と質問を受けました。多くの会員の皆様には周知の事実ですが、再度お話ししたいと思います。

高山会長エレクトが職業奉仕委員長だった時に作成した会員セミナー用資料の中の、「良く使われるロータリー用語」にIMについて次のように記されています。

【アイ・エム】IM

都市連合会 Intercity Meeting のこと

諏訪地区には 7 つのロータリークラブ(RC)がある。諏訪RC、岡谷RC、富士見RC、茅野RC、諏訪湖RC、岡谷エコーRC、諏訪大社RCの七つです。この7つのクラブを諏訪グループと呼びます。

IMは上記各クラブが持ち回りにて、それぞれテーマを決めて、講習会・講演会・親睦会をセットにして行う事業です。

端的に言うとかういことです。

現在IMの実施は、ロータリーに義務付けられていませんので、実施の可否はガバナーの裁量に委ねられています。そして原ガバナーは2600地区の全グループにIMの実施を求めています。

IMはガバナー補佐が主催して開かれ、参加グループ会員全員の参加が求められます。ロータリー

一の年間行事の中で出席の有無にかかわらず全会員の登録(登録料を収める)求められるのが、地区大会とこの IM です。それほど大切な行事ということです。

この会合の大切な目的は、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催されますが、会員相互の親睦を広めることも重要視されています。

テーマはロータリーのこと、そして一般社会のことで、そのときに話題になっていること、考えなければならぬ問題点など、多岐にわたります。形式も講演、フォーラムなどいろいろあります。

繰り返しますが、会員相互の親睦と友情・面識を広めることも大切な問題であります。

本年は、諏訪湖ロータリークラブがその当番を務めます。ぜひ全員の参加を強く求めます。2月26日はぜひよろしく願いいたします。

◇幹事報告◇

来週の理事会の開催について、連絡不徹底で何人かの理事の方に迷惑をおかけしました。理事会は2月23日の開催です。

財団室ニュースが届いています回覧します。

◇委員会報告◇

IM 実行委員会

来週の例会は IM 準備例会です。各部長さんは、しっかり準備していただき臨んでください。もしまだ部会を開かずに未決定の部会は必ず今週中に準備をしてください。

■出席報告

会員数	37名
出席対象	37名
出席者数	31名
出席率	83.8%
前回修正	83.8%

■ニコニコBOX

5名	9,000円
累計	367,300円
目標額	60万円
達成率	61.2%

■今週のことば

今井市長、本日はよろしく願いいたします。

河西達雄

ささやかな感謝の気持ちです。ありがとう

北原厚子



第 1493 回例会

今井竜五岡谷市長卓話

担当 会長幹事

本日はご存知の今井竜五岡谷市長をお迎えいたしました。



今井市長には年あけからお忙しいところを、どうしてもお話をお聞きしたく2月になりましたがお越しいただきました。本日も二日前に議会が終わりまして、各議員さんが勉強中のところを無理してお越しいただきました。

本当にありがとうございました。

本日の卓話は、「岡谷病院の完成」「ごみ焼却センターの稼働」など順調に行っている岡谷市のお話をしたくなるころでしょうか、もう少し大きな目で諏訪全体の工業を考えるSRP(諏訪ロケットプロジェクト)のお話でした。



スライドとビデオを駆使したわかりやすく楽しいお話でした。

スライドの一部を紹介します。

諏訪圏6市町村によるSUWAブランド創造事業



3本の柱

- ① 小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化と人材育成
- ② 医療・ヘルスケア機器分野への参入に向けた人材育成
- ③ 諏訪地域企業の出張展示・商談会

諏訪圏6市町村の課題



大企業の海外展開、アジアの台頭などによる産業の縮小、人口の減少

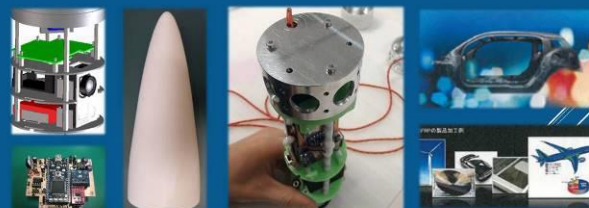
諏訪圏6市町村の取組①

小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化と人材育成



この事業をきっかけに。

高付加価値製品・商品、新技術等の開発



この事業をきっかけに。

新事業進出に対応できる技術者の育成



諏訪圏6市町村による「SUWAブランド」創造

雇用の増加、生産性向上



諏訪地域の人口減少・経済縮小の克服